

■市川左團次(2代) 歌舞伎役者。新劇運動と連携して新歌舞伎を開き、興行面でも種々改革、演劇史上に大きな影響。

いちかわさだんじ

・・・・・・1880＝ 東京築地で、_初代の一人息子に生まれる。

明治14年政変1881＝ 1歳：

秩父事件・・1884＝ 4歳：{新富座}で、市川ぼたんの芸名で初舞台。

国民之友始・1887＝ 7歳：初の天覧歌舞伎(井上外相邸)では「勸進帳」の太刀持、「寺子屋」の小太郎に出演。

帝国憲法発布1889＝ 9歳：

日清戦争始・1894＝14歳：

日清戦争終・1895＝15歳：初代市川小米に改名し、

子規句歌革新1898＝18歳：2代目市川蕙升を襲名して、_名題に昇進。

日露戦争始・1904＝24歳：_父が死去し、{明治座}の座元(所有者兼経営者)を受け継ぎ、蕙升の旗挙げ公演をおこなう。

日露戦争終・1905＝25歳：

満鉄発足・・1906＝26歳：

*2代左團次を襲名、{明治座}で披露興行が大当たり、その収益をもとに、2代左團次渡欧記念興行に出、劇作家松居松葉とともに、フランス、イタリア、ドイツ、イギリスの劇場、俳優学校を精力的に見学。

韓国反日暴動1907＝27歳：_米国を經由して帰国したが、この外遊でえた刺激は強く、

伊藤博文暗殺1909＝29歳：_小山内薫とともに自由劇場を創立して、{有楽座}で、第1回公演イブセン作「ボルクマン」をおこなう一方、絶えていた歌舞伎十八番の「毛抜」に続いて、

韓国併合・・1910＝30歳：_「鳴神」を復活上演、

明治天皇没・1912＝32歳：*(明治座)を売却し、{松竹}専属となる。

民本主義・・1916＝36歳：

_この間、4代鶴屋南北の演目を文芸家の協力を得て復活、さらに岡本綺堂と提携して新歌舞伎作品に積極的に取り組み、自らが主演した綺堂作品を中心に「杏花戯曲十種」を制定するなど、演劇興行の旧弊を改革、自由劇場での活動はこの年まで9回、ゴーリキー、チェホフ、ハウプトマンなどの翻訳劇を次々に上演して黎明期の新劇運動の先駆的役割をはたす。

原敬首相暗殺1921＝41歳：

治安維持法・1925＝45歳：

金融恐慌・・1927＝47歳：

共産党事件・1928＝48歳：

*史上初の大一座による歌舞伎の海外公演となるソ連公演の実践、「戦艦ポチョムキン」の監督エイゼンシュテインと知合い、以後親交、歌舞伎の見得が映画のクローズアップと同じなどと、感じ入ったエイゼンシュテインは、以後の作品に取入れ、晩年の傑作「イワン雷帝」を生み出ことになる。帰国、ロシア文学をもとにした翻訳劇を次々に上演。

満州事変・・1931＝51歳：

帝人疑獄事件1934＝54歳：

晩年の、_真山青果作品の連続上演など、近代演劇史に大きな足跡を残して、

日中戦争始・1937＝57歳：

大政翼賛会・1940＝60歳：_没した。

六代目尾上菊五郎が左團次と同じ舞台には決して立とうとはしなかったのは、その芸に、自分は到底及ばないと思っていたからという。